

会社の未来をつくる環境経営 エコ整備で、めざせ地域のオンリーワン

株式会社北陽商会 (岡山県新見市)

岡山県の西北端、市域の約9割を森林が占めているという新見市は、緑豊かな山間のまちです。その新見市で長く自動車整備・販売業を営んでいる北陽商会、地元のお客様からの信頼も厚い同社の看板サービスが、エコでエコ(エコノミーでエコロジー)を採り入れた「エコ整備」です。1990年代以降、構造的な不況に見舞われている自動車整備業界。少子高齢化で保有台数が減り、性能が上がって壊れにくくなり、同業者との競争も激しくなったといいます。



そうしたときに参加した自動車整備業グループのセミナーで、環境経営をテーマにした講演を聴き、「これからは環境経営を考えなければ生き残れない」と言う言葉に刺激を受けた、同社の山崎社長。そこから独学で環境マネジメントシステムを勉強、エコアクション21の認証取得を果たして、環境経営を好循環させています。同社に、エコアクション21導入の経緯や取り組み上での苦勞、そして、成果・効果など教えていただきました。

契機

「エコ整備」のブランド化に、環境省の力がほしかった

自動車整備業界全体が厳しさを増す中、「環境」を軸にした、同業他社にはない「整備」で売上を伸ばそうと「エコ整備」に取り組みました。しかし、「環境に良い」というだけで売れるほど、現実には甘くはありませんでした。それでも、環境をテーマに他社との差別化を図り、地域のオンリーワンをめざしていくためには「エコ整備」が必要であり、考えたのが「エコ整備」のブランド化です。そして、ブランド化のために「環境省策定」というエコアクション21のロゴマークを使用しようと、認証取得を決めました。

苦勞

環境活動に対する社員の意識を向上させるまでに少し苦勞しました

何事も自主的・自発的に取り組んでもらった方が、良い結果が生まれます。エコアクション21による環境活動への取り組みも同じで、「私たちはなぜ環境活動に取り組むのか」を社員にはっきりと伝えて、社員からの提案は前向きに受け入れるようにして、とにかく「やらされ感」だけは持たせないように気を配りました。こうした努力を積み重ね、環境活動に対する社員の意識を向上させるまでに少し苦勞しました。その甲斐あって、今ではお客様がエンジンをかけたまま来店されると、社員が駆けていって一言、「もったいないですよ」とエンジンを切るまでになりました。

効果

自信や誇り、この無形の資産が一番の成果だと思います

エコアクション21の枠組みの中、さまざまな環境活動に取り組むことで、経費が大幅に削減されました。エコ整備も軌道に乗り、環境経営のサイクルも上手く回り始めていると実感しています。さらに、当社の取り組みを評価いただき、環境関連の表彰にあずかったり、メディアに取り上げてもらったりすることで、対外的な信用が向上しました。これが社員の仕事に対する自信、会社に対する誇りを生み、その自信や誇りは仕事への向上心につながりました。この無形の資産が一番の成果、当社の財産になったと思います。

株式会社北陽商会 (代表取締役社長 山崎 保彦)

岡山県新見市新見327-1

創業：1952年

資本金：1,000万円

事業内容：自動車販売整備業 損害保険取扱代理店

EA21認証・登録番号:0000744

(最新の環境活動レポートは <http://www.ea21.jp/list/pdf/0000744.pdf>をご覧ください)



環境負荷削減へのユニークな取り組み

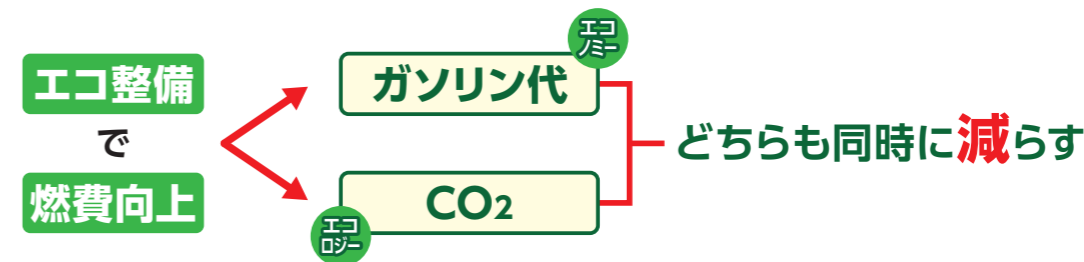
「社員主導+地域密着」で、環境と経営を両立できるように頑張っています。

環境管理委員会

「昼食をとりながらの雑談」という集まりは、各部署の責任者が本音で語る場。その雰囲気からアイデアがどんどん生まれます。さらにアイデアを出した人間は、その発言に誇りと責任を持って取り組んでいくので、自ずと活動も社員主導。トップダウンではない取り組みが、社員のやる気を引き出しているように思います。

エコ整備

事業のけん引役であるサービスは、お客様のお財布にやさしいところと温暖化防止に貢献できるところがうまくミックスされています。



エコアクション21を通じて環境に対する意識も向上するなか、たとえばアイドリングストップやエコドライブなど身近な環境への配慮、気配りを、「ガソリンがもったいないですよ」と「おトク」目線で伝えていけるようになりました。

エコアクション21で生まれた好循環

さらに上の活動へ



事務局にひとこと

メイキングを作ってみては?

“〇〇さんがエコアクション21を取得するまで”のような、メイキングを作ってみてはどうかと思うんですね。「エコアクション21ガイドライン」や「ハンドブック」もいいですけど、認証取得に必要な書類など正直わかりにくかった印象もありますし…。実際に事業者の言葉のほうが具体的だろうし、とっつきやすいんじゃないでしょうか。同じ「仲間」のメイキングなら、きっと興味を持っていただける、そう思います。